

Yaita にはいつも^{ai}愛がある

広報やいた

Yaita

12

December 2024

vol.1176

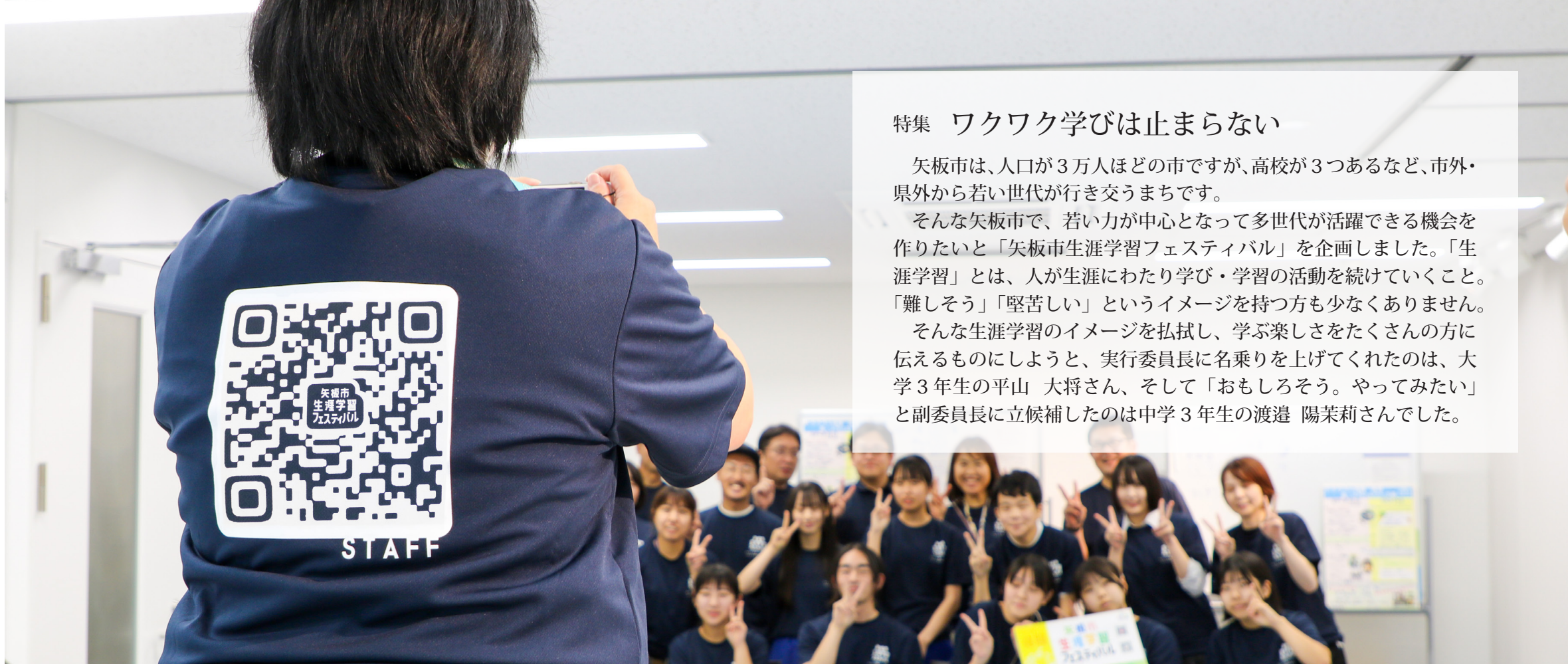


特集

ワクワク学びは止まらない

CONTENTS 目次

- 2 特集 ワクワク学びは止まらない
- 16 地域おこし通信・ヤイタゴハン ほか
- 18 子育てひろば・図書館へGO！ ほか
- 20 今月のニュース&トピックス
- 24 はつらつ通信
- 25 市からのお知らせ
- 32 クイズ&アンケート・編集後記



特集 ワクワク学びは止まらない

矢板市は、人口が3万人ほどの市ですが、高校が3つあるなど、市外・県外から若い世代が行き交うまちです。

そんな矢板市で、若い力が中心となって多世代が活躍できる機会を作りたいと「矢板市生涯学習フェスティバル」を企画しました。「生涯学習」とは、人が生涯にわたり学び・学習の活動が続けていくこと。「難しそう」「堅苦しい」というイメージを持つ方も少なくありません。

そんな生涯学習のイメージを払拭し、学ぶ楽しさをたくさんの方に伝えるものにしようと、実行委員長に名乗りを上げてくれたのは、大学3年生の平山 大将さん、そして「おもしろそう。やってみたい」と副委員長に立候補したのは中学3年生の渡邊 陽茉莉さんでした。

COVER 表紙の写真



表紙の写真は、フェスティバルでストラックアウトを楽しむ参加者の様子です。どの体験ブースでも、つい真剣になっちゃう、つい夢中になっちゃう皆さんの姿が。見てたらやりたくなっちゃう現象も発生し、たくさんの笑顔があふれました。



開催日は10月27日、会場は今年4月にオープンした「矢板市文化スポーツ複合施設」。ここは文化会館と体育館の機能を兼ね備え、AIカメラなど最先端の技術を駆使した矢板市の新たなシンボル施設です。新たにスタートしたこの場所を拠点に、市民の皆さんが世代を超えて学び合い、全力でワクワクできる、これまでにないイベントを目指しました。

みんなの「おもしろそう」「やってみたい」を詰め込んだこのイベントは、企画・準備・本番、そのすべてが学びの宝庫。関わった全ての方に、新しい発見や気づきがあり、ワクワクにつながる体験にしようと第1回実行委員会が始動したのは6月のことでした。

10/27 SUN @矢板市文化スポーツ複合施設



矢板市
生涯学習
フェスティバル

POPULATION 人口 (11月1日現在)

30,140 人 (△76)	出生 10 人
男 15,015 人 (△37)	死亡 40 人
女 15,125 人 (△39)	転入 44 人
13,366 世帯 (△25)	転出 90 人
() 内は 10 月 1 日との比較	※住民基本台帳をもとに算出
△は減	



学びはいつでもどこにでもある！
広報紙作りも楽しみたい、ワクワクと一緒に！

広報紙チャレンジ

「一緒に広報紙を作ってみない？」このフェスティバルを取材するにあたり、広報担当としても、学びの多いものにしたいと思い、矢板中央高校新聞部に声をかけました。「がんばります」と快諾してくれた部長の渡邊さん。部員の芳賀さんと共に実行委員として、市の広報担当として、フェスティバルの取材とPR活動をしてくれました。ここでは、新聞部が中心となり取材した、実行委員会の当日までの活動や、メンバーの想いを紹介します。

矢板中央高校 新聞部 部長 2年 渡邊 公喜さん
1年 芳賀 晴乃さん



フェスティバルへの道①

新聞部、会合に初参加

7月27日文化スポーツ複合施設で、第2回実行委員会が開催され、新聞部を含む実行委員20人が集まりました。この日は、5つの班に分かれ、当日のブースでやりたいことについて、協議しました。「障害者スポーツのボッチャがやりたい」「仮装してスタンプラリー」など個性豊かなものが数多くありましたが、どの年代でも楽しめるものはどれか、自分がやりたいものなどについて、活発に意見を交わしました。渡邊部長は、「初対面の人と話せるか不安だったけど楽しかった」、芳賀さんは「委員のみんなとたくさん話すことができて、とても有意義だった」と話しました。



フェスティバルへの道②

欠かせない「大人メンバー」の存在

実行委員会には、地域の大人も参加していて、経験豊富で多才なメンバーがサポートしてくれています。中でも、地域おこし協力隊で多世代につながりが多い四十万さん、全国を飛び回りながら人をつなぐ仕事人・金澤さん、幅広い知識を持ちフットワークが軽いエンジニアの大谷さんは、積極的に会議に参加し、話し合いを見守ってくれています。

大人メンバーも「全力で楽しむ」ことに真剣に向き合い、みんなのアイデアをカタチにするため、当日まで若い世代と共に駆け抜けます。



フェスティバルへの道③

市役所での定例記者発表に密着

9月27日市役所で報道陣向けの定例記者発表が行われ、実行委員会がイベントのPRを行うということで同行しました。最初に森島市長があいさつし、続いて平山委員長が開催日時や内容などの詳細を、渡邊副委員長がメインイベントであるドラムサークルについて説明しました。各新聞記者から多くの質問が飛び交う中、渡邊部長も質疑応答に参加。「実行委員会で今、どのような悩みや課題があるか」「来場者にどのような気持ちで楽しんでもらいたいかなど、緊張しながらも積極的に質問しました。



フェスティバルへの道④

委員長・副委員長にインタビュー

実行委員長の平山さんは、市内の自宅から白鷗大学に通う大学3年生です。実行委員会では、客観的な視点からのアドバイスやリーダーシップで、みんなをけん引しています。

先日開催された定例記者発表では、実行委員一同がマラカスやアフリカの太鼓・ジャンベなどを鳴らしながら登場。リズムを刻んで一体感を味わえるドラムサークルの楽しさを表現しながら、フェスティバルの魅力について紹介しました。

フェスティバルに向けては「若い世代をはじめ、小さな子からお年寄りまで、たくさんの方に楽しんでほしい。来場者がそれぞれの体験から何かしらの学びを得て、多世代がつながることができるフェスティバルにしたい」と話しました。



「プレッシャーをいい刺激に変えて、本番を成功させたい」そう話す副委員長の渡邊さんは、矢板東高附属中に通う中学3年生です。持ち前の明るさとエネルギー感で委員長をサポートしています。

渡邊さんは中学生の自分に副委員長が務まるのかプレッシャーを感じていたと言います。活動が始まってみると、困ったときは委員のみんながサポートしてくれて、「みんなの気持ちに伝えたい」と思うようになったそうです。定例記者発表では「緊張したけど、みんなと一緒にだったから楽しむことができた」と話していて、実行委員会メンバーが活動を通じて絆を育み、チーム一丸となってフェスティバルの準備をしていることが伝わってきました。

「来てくれた方の期待を、いい意味で裏切れるようなフェスティバルにしたい」と話す渡邊さん。本人もたくさんの学びを得ながら、当日の成功を目指します。



フェスティバルへの道⑤

とちぎテレビ・イブ6プラスに出演

情報番組イブ6プラスの「やいた大好き」というコーナーでフェスティバルの紹介をするということで、10月11日に行われた収録に同行しました。やいた応援大使・だいじさんに概要を紹介し、ドラムサークルにチャレンジ。たまたまた小学生も飛び入り参加するなど、即興で、誰でも楽しく盛り上げられるフェスティバルであることをみんなでPRしました。



詳しくはこちら

フェスティバルへの道⑥

持続可能なフェスティバルに

フェスティバル当日、片付けがひと段落した平山さんに今の想いを伺うと「みんなが楽しんでいる姿を見ることができて、うれしかった」と笑顔を見せてくれました。「会議に参加できないことも多く、委員長不在の時間がたくさんあった」と話す平山さん。「実行委員のみんなが、積極的に動いてくれたおかげで、無事運営ができた。みんなの協力と行動力のおかげ」と実行委員会メンバーへ感謝を伝えました。

「次は、より若い世代が矢板市を支えていけるよう、新メンバーを巻き込んで、たくさんの方に経験を積んでもらいたい。地域を元気にする若い世代を育てつつ、地域の大人側としてサポートしていきたい」そう話す平山さんのまなざしは、来年のフェスティバルを見据えていました。



広報紙チャレンジを終えて 矢板中央高新聞部

新聞記者と肩を並べて質問したり、テレビ収録の機材を間近で見えて感動したり、ワクワクすることが次々と起こり、楽しかったです。取材では、実行委員メンバーの熱意に刺激を受け、自分たちも一員として、みんなのためにがんばりたいと思いました。取材という形ですが、少しでもみんなの役に立てていたらうれしいです。

学びはいつでもどこにでもある 2
ワクワクが伝染した！

けん玉チャレンジ

体験ブースとして準備していたけん玉体験。「できた！」という喜びが癖になり、実行委員会では、ついついやっちゃう現象が多発。そこで、この楽しさをみんなに共有したいと思い、インスタグラムでけん玉チャレンジが始まりました。投稿を見た子が、「ちょっと私にも」とか、「大技できるよ、やらせて」など——。カウントダウンのつもりで始めたけん玉投稿は、大きな反響を呼び、たくさんの人を笑顔でつなぎました。1回でできてびっくり笑顔、やっとできて安心笑顔、大技ができてどや顔！からの笑顔。けん玉チャレンジは、カウントダウンと共にワクワクをつなぎ、家族・友達・職場・地域に笑顔を広げる活動となりました。



つながった笑顔は
200人以上！
みんなの笑顔最高！



できたー！！

紹介しきれなかった動画は
こちらから
矢板市生涯学習
フェスティバル実行委員会
y.show.fes24



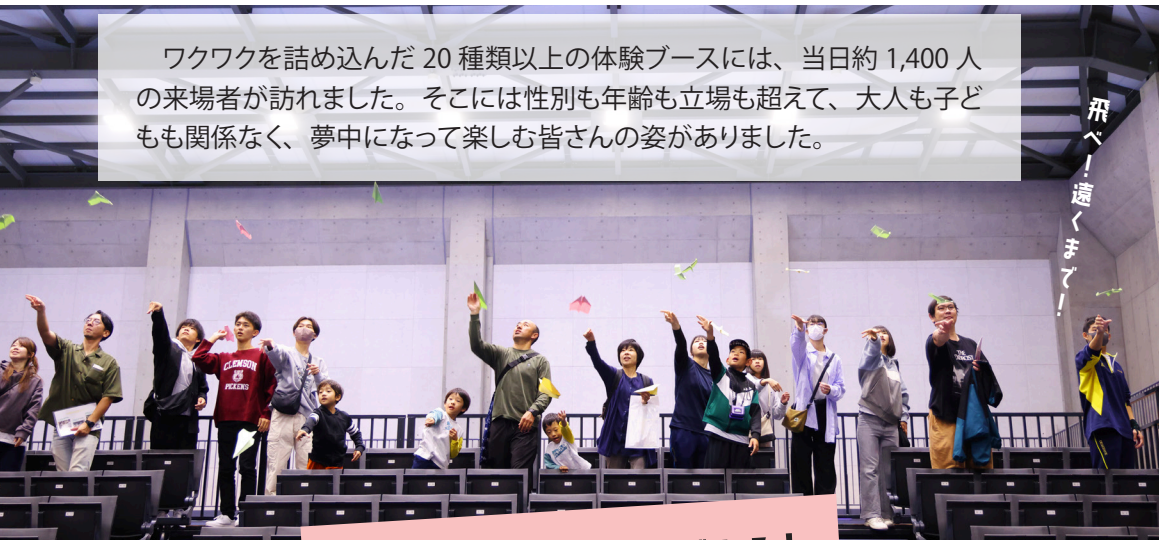
Instagram



学びはいつでもどこにでもある 3
ワクワクをみつけよう！楽しみ方はあなた次第

体験ブース

ワクワクを詰め込んだ 20 種類以上の体験ブースには、当日約 1,400 人の来場者が訪れました。そこには性別も年齢も立場も超えて、大人も子どもも関係なく、夢中になって楽しむ皆さんの姿がありました。



遊びの中にこそ**学**びがある！



全力で楽しむ！



スポーツ吹矢は腹式呼吸を使ったスポーツで、健康法としても注目されていて、中高年を中心に人気のスポーツです。私は、スポーツ吹矢と出会い、その楽しさに魅了された一人として、見ているだけでは伝わらないその楽しさを知ってもらいたいと思い、体験ブースに参加しました。当日は小さなお子さんから大人まで、たくさんの方が「やったことない」「やってみたい」ということで体験してくれました。「もう一回やりたい」と、何回も夢中になって挑戦しにきてくれる子などもうれしかったです。

何よりも楽しくなければ吹矢じゃないと思っています。自由に楽しむ皆さんの笑顔に出会えて、ブースを出した甲斐がありました。「もっとやりたい」「上達したい」と思った方はいつでもご相談ください。

やってみなきゃわからない
とにかく一回**吹**いてみて！



詳しくはこちら

スポーツ吹矢振興協会
矢板ながみね支部長
湯澤 正樹さん



私たちは普段、小学校の家庭科の授業でミシンボランティアをしています。「ミシンでつなごう」のブースでは、布のはぎれをミシンで縫いつなげ、長い一枚の布にして、会場のデコレーションにチャレンジしました。子どもだけでなく大人も「おもしろくなっちゃった!」と熱中して取り組んでいる姿が新鮮でした。休む時間もないほど忙しかったけど、中高生ボランティアが一生懸命協力してくれて、楽しく過ごせました。

当日、参加した方のひらめきからヒントをもらい、デコレーションを急ぎょアレンジしました。そのおかげで会場がより一層華やかになりました。やってみて気づくこと、話してみてもわかることがあって、歳を重ねていても、まだまだ学びがたくさんあるものですね。

坂巻 公子さん

長谷川 麻樹子さん



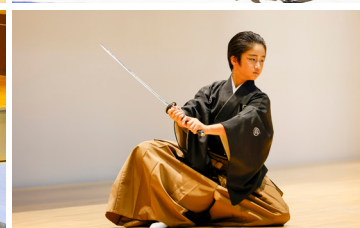
いくつになっても**ものびしろ**だらけ！



学びはいつでもどこにでもある 4
こんなすごい人いるの？

ステージ発表

ステージ発表は、全国や世界で活躍している地域の方たちを、皆さんに見てほしいという想いから企画。普段は市外・県外で活躍している発表者の皆さんは、地元で披露できる喜びと共にステージを楽しみました。



学びはいつでもどこにでもある 5
その発想はなかった！そんな視点から調べたの？

アカデメイアやいた

市内の中高生が、「総合的な学習の時間」や「探求の時間」で調べたりまとめたりしたことを、地域の方に向けて発表するステージ企画。市の名産であるリンゴを使ったまちおこしの提案や SDGs について、文化スポーツ複合施設の場所に関わる歴史を探る研究など、中高生ならではの発想から生まれたユニークな発表に、市長をはじめたくさんの大人たちが聞き入りました。



中高生による研究発表

「消滅可能性自治体・矢板市を、脱却するには」
矢板中学校

「目標達成に必要なこと」
片岡中学校

「リンゴで YAITA 埋め尽くせ」
矢板東高附属中学校

「矢板市のリンゴをもっと知ってもらうためには」
矢板東高附属中学校

「JT 跡地から探る矢板のたばこ産業」
矢板東高校 リベラルアーツ同好会



近年、キャリア教育が推進されていますが、地域について考えることもキャリア教育の 1 つです。

生涯学習とは、すべての世代が自分のため、周りの人のため、地域のために学び続けることであり、学んだ事を生かすことです。小学生が、または中学生が「自分たちが地域のために何ができるのか」ということを考えることが、地域人としてのキャリアを積むことにつながり、生涯学習のスタートとなります。学生だからできること、子育て世代になってできること、シルバー世代にできること、それぞれの世代を生きる中で、地域とともに生きることを考え、つながっていくことが潤いのある人生を創り出します。

今回の研究発表では、中学生の視点でまちの活性化について真剣に考えたり、高校生が古い矢板市の地図から感じた疑問をたどって、その歴史を紐解いたりしました。大変興味深く、感心して拝聴しました。このフェスティバルの良い点は、その研究成果を校内だけでなく、地域の方に伝える機会となったことです。発表者にとっては経験と自信になり、地域の方にとっては新たな矢板市を知る「気づき」や「学び」につながったのではないのでしょうか。

「今の自分にできること」は
「今しかできない学び」

また、フェスティバルの企画を若い力に託したことも良かったと思います。課題があった時、私たち大人は知識や経験、組織を使い解決方法を見い出します。若い世代にはそのような要素がない分、発想とアイデアで乗り越えます。彼らには彼らのやり方があり、次世代を担う彼らに委ねたことは、彼らにとっても、地域にとっても良いキャリア教育になったことでしょう。

情報化が進み、変化の激しい現代社会において、このような表現力や対応力が未来を生き抜く力につながります。フェスティバルの開催を通じて、その力を地域が共に育み、共に学ぶ矢板市の姿に、明るい未来を見出す頼もしさを感じました。



白鷗大学教育学部長
教授 金井 正さん

学びはいつでもどこにでもある 6
みんなと一緒に楽しい、みんなで作り上げよう！

中高生ボランティア

前日までの会場準備や当日の片付け、体験ブースのお手伝いなどの作業を担う中高生ボランティアを募集し、のべ114人が集まりました。「この作業、こうした方が早くない?」「実際はの方が便利かも」「分担を決めて流れ作業にしよう」など。そこには、やってみてわかった「気づき」や「発見」を共有し、学び合いながら作業する姿がありました。



学び方・楽しみ方は自由!



会場準備をしてくれた
ボランティアの皆さん



作業中も
遊び心は忘れない



黙々と作業
空気抜き職人誕生!



ルール説明中



ラスボ



楽しい!
ドラムサークルにも参加



矢板東高校1年
河越 瀬成 ノエルさん

私は、8月上旬から留学生として矢板東高校に通っています。留学中にいろいろな経験を積みたいと考えていたところ、学校からボランティアの案内があり申し込みました。人と関わることはワクワクするし、イベントの助けにもなるなら一石二鳥だと思いました。

当日は、ボードゲームの体験ブースを担当しました。その中で、3歳くらいの小さな子にルール説明をしたのですが、なかなか伝わらず、伝え方を変えて何度も説明しました。「わかった!」と言ってくれた時はうれしかったです。ゲームを楽しむその子の笑顔を見ることができて、参加してよかったと心から思いました。

最後は、友達と一緒にドラムサークルに参加できて良い思い出になりました。見たことのないアフリカの太鼓・ジャンベにもワクワクしたし、みんなとリズムを合わせることが、こんなに楽しいとは思いませんでした。

笑顔を見ると元気がでる!
人と関わるっておもしろい!

中学生実行委員に聞いてみた!フェスティバルどうだった?



矢板中学校3年
野澤 寧々さん・八木澤 沙彩さん

新たな「つながり」をこれからも

フェスティバルについて興味を持ってもらうためには、とにかく周知が大切だと考えました。そのため校内や出身小学校、近所のお店などいろいろな場所にポスターを貼ったり、掲示をお願いしたりしました。また、ボランティア募集は先生に相談して、校内放送や全校集会で周知する時間をもらって全校生徒に呼びかけました。その甲斐あって、当日たくさんの中生がボランティアに参加してくれたことがとてもうれしかったです。実行委員会では、違う中学校に友達ができたり地域の方と触れ合ったりして、新たな「つながり」ができました。このつながりを大切に今後も切磋琢磨していきたいです。



矢板東高校附属中学校3年
藪崎 唯さん・井上 莉望さん

誰よりも矢板市を楽しむ

私たちは市外から通学していますが、「大好きな学校がある矢板市のためになるなら」と思い、実行委員に申し込みました。でも、なにより「楽しそう!」と思ったのも事実です。会議や打合せは、すべて出席するつもりで参加しました。毎回いろいろな課題や問題がありましたが、その都度調べたり考えたりして、自分たちの答えを出して皆さんに相談してきました。毎回違った遊びや学びがあり、新鮮ですごく楽しかったし、けん玉も上達しました。結果的に私たちが一番楽しんだのではないかと自負しています。「矢板市、大好き!!」



片岡中学校2年
長沢 千歳成さん

ボランティアって楽しい!

片岡中メンバーで「クイズ SDGs」というブースを出しました。SDGs 調査団の一員となって、会場内にあるSDGs クイズを解きながら答えを探すアトラクションブースです。ほかのブースとは違うものを目指し、ネットなどで調べて、構想から小道具まで一から準備しました。

当日は、大人の方も参加してくれて「おもしろかったよ」と声をかけてくれた時はうれしかったです。今回の経験で、自分をもっとボランティア活動に積極的に取り組みたいんだということに気づきました。自分にとって進むべき道が開けた大きな分岐点になりました。



伝わる
友達の間



自分への挑戦



最後の大舞台でけん玉



とことん楽しむ!



片岡中メンバー

当日ボランティアの皆さんに
一日の流れを説明中



ドラムサークルでつながった
みんなの「ワクワク」

ドラムサークルとは

参加者が輪になって即興で作り上げる打楽器・パーカッションのアンサンブル。ファシリテーター（ガイド役）に合わせて演奏が発展する中で、みんなが一体感を共有できる参加型音楽レクリエーションです。

ココロドル、
夢中になる何かに
出会えるまち

次から次へとやりたいことやユーモアなアイデアがあふれ、天真爛漫に楽しむ若い世代。若者と一緒の目線で真剣に楽しみ、いざという時に頼りになるかつていい大人世代。いつだって穏やかな笑顔で包み込み、やさしく手を差し伸べてくれるシルバー世代。

フィナーレのドラムサークルでは、そのすべての世代が同じリズムを刻み、心一つになって大団円を迎えました。

企画・準備から本番まで、たくさんの笑顔とともに前に進めてきたその道のりには、世代を超えてみんなが学び合い、楽しみ合う姿が見られ、「矢板っていいまちだな」という声が聞こえました。

新しい出会いから生まれたつながり、チャレンジしてわかった気づき、一緒に過ごすことの楽しさ、一緒に笑ったときの一体感——。

あなたをワクワクさせる何かは、実はすごく身近にあるのかもしれない。

「このまちの可能性は、まだまだ計り知れない——。」

あなたも、夢中になれる何かに出会うため、このまちに向き合ってみませんか。

一人ひとりがワクワクする何かを見つけ、そのワクワクを誰かと共有した時、それがこのまちの原動力になるのかもしれない。

SPECIAL THANKS

フォトグラファー／たかはし じゅんいち

ご縁がつながり、会場に来てくれたフォトグラファーたかはしじゅんいちさんが、当日の写真撮影をサポートしてくれました。掲載しきれなかった会場の様子は、「山崎」が奏でる曲とともに、こちらからお楽しみください。



鳥海 康暉 さん

地域活性化起業人として2024年4月に着任。



私は、(株)エイジェックススポーツマネジメントに所属しながら、市の地域活性化起業人として着任し、スポーツツーリズムを通じた市の活性化に奮闘しています。初めてこの話を頂いたとき、新しいことに挑戦できる楽しさと、役目を果たせるのかという不安の両方の気持ちがありました。

着任してみて、豊かな自然や充実したスポーツ施設、過ごしやすい環境など、矢板市でたくさんの魅力を発見しました。ここはスポーツを行うにはもってこいの場

所だと思い、この魅力ある矢板市でスポーツをしてももらえるよう誘致した結果、トヨタ硬式野球チームの合宿や、オリエンテーリング全国大会選考会の開催などにつながりました。

今後は、私たちのグループ会社である栃木ゴールデンブレースと連携し、野球教室やスポーツイベントなどを企画しています。また今年7月、弊社が栃木市にオープンしたエイジェックススポーツ科学総合センター内にある「アローズラボ」と、市内宿泊施設が連携した強化合宿プランもご案内しています。最先端の機材が備わった「アローズラボ」では、フィジカルテストやスポーツ適正テストなどが行え、競技力向上はもちろん、お子さんの隠れた才能を発見することが可能です。

今後も「合宿をするなら矢板で」を合言葉に取り組んでいきます。ご興味のある方はぜひご相談ください。

問い合わせ／商工観光課 スポーツツーリズム連携室

☎(47)6710



営業カレンダー



11月からTAKIBIでスタートしたふれあい食堂は、毎月第2火曜日17:00～19:30に営業しています。おいしいカレーと栄養たっぷりの餃子スープにサラダが付いて、未就学児無料・小学生100円・中学生200円・大人&持ち帰り300円です。駄菓子コーナーでは、好きなお菓子を3つまでもらえます!(中学生まで) 問い合わせ／特定非営利活動法人 風車

☎080(1073)2269



風車 HP

07
ふれあい
食堂

シェアキッチンではこんなお店に出会えます

Pay Forwardで“つなぐ”“つながる”

“やいた”のご当地アプリ登場!

加盟店募集中

お客様にイベントや商品情報などお得な情報を**即時配信**

活動報告などの情報発信としてもご利用出来ます!

vesta 株式会社 ヴェスタ

info@vesta8.com ☎0287-46-5180

ダウンロードは
App Storeから

iPhoneはこちら

Androidはこちら

株式会社JAエルサポート

JAss ジャすぽーと矢板SS 矢板市矢板183-1

灯油の配達おまかせください!

軽油・重油の配達もできます。

注文の手間が省けてお得にご利用いただける灯油定期配達も!

詳しくは下記コールセンターまで!

受付時間/8:00～17:30 定休日/日・祝祭日

※内容確認や対応品質向上のため、録音させていただきます。フリーコール

0800-700-0085

通話無料

矢板市食生活改善推進協議会 監修

矢板 御飯

ヤイタゴハン

栃木県 郷土料理 「耳うどん」

●材料 (4人前)

【うどん】

・米粉 …………… 240g
・片栗粉 …………… 80g
・白湯 …………… 240ml
・塩 …………… 4g

【スープ】

・里芋 …………… 150g
・ごぼう …………… 60g
・にんじん …………… 60g
・しいたけ …………… 40g
・ネギ …………… 40g
・鶏肉 …………… 150g
・かつお節 …………… 20g
・お湯 …………… 800ml
・しょうゆ …… 大さじ4
・みりん …… 大さじ4

【トッピング用】

・なると
・刻みネギ
・青菜

適量



●作り方

- ① 米粉・片栗粉・塩をボウルの中で混ぜ合わせ、白湯を少しずつ加えてゴムベラでなじませる。ある程度混ざったら、なめらかになるまで手でこねる。
- ② 耳たぶほどの固さになったら丸く成型し、米粉(分量外)を振った板に麺棒で伸ばし、5cmの正方形に切る。半分に折って片方だけ真ん中に寄せる。
- ③ お湯(分量外)をたっぷり沸かした鍋で、浮き上がってくるまで数分ゆでる。冷水にとって冷ます。

- ④ かつお節で出汁をとったお湯に、食べやすい大きさに切った具材を入れて、柔らかくなるまで煮る。
- ⑤ しょうゆ・みりんを入れて味を整え、耳うどんを加える。
- ⑥ 器に盛り、好みでなると・刻みネギ・ゆでた青菜を添える。

Memo

耳うどんは佐野市葛生地区および宇都宮市城山地区に伝わる郷土料理で、1年間良いことがあるよう祈願して食べられています。本来は小麦粉で作りますが、このレシピでは米粉を使用しているので、小麦アレルギーの方でも安心して召し上がれます。



吉成 京子さん



新年を迎える前に住まいの点検修理を！
具合の悪いところはありますか？



TOTOリモデルクラブ店 正会員

総合エネルギー(電気・ガス・灯油) & リフォーム

スミス ケ

矢板市針生71-3 ☎0287-43-0220

フリーダイヤル0120-82-5541

矢板市商工会会員・矢板市上下水道指定工事店

12月



子育てひろば

イベント・子育てサロン
情報はこちら



パブリックコメントを募集します「矢板市こども計画」

「矢板市こども計画」策定にあたり、市民の皆さんの意見を反映させるため、広く意見を募集します。

募集期間／詳しくはホームページでお知らせします。

閲覧方法／

- 子ども課または各公民館で文書閲覧
- ホームページで閲覧

提出方法／子ども課に直接お持ちいただくか、郵送・ファクス・メールのいずれかでお送りください。

様式／様式は自由ですが、A4版で、住所・氏名・電話番号を必ず記載してください。



詳しくはこちら

そのほか／お寄せいただいたご意見・ご提案は、内容を整理し、市の考え方と併せて、後日公表します。個人への回答は行いませんので、ご了承ください。

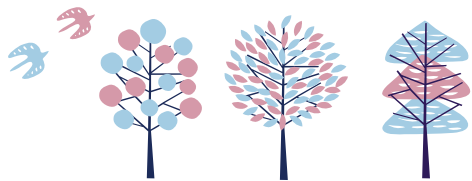
提出・問い合わせ／

〒329-2192（住所不要）矢板市子ども課

☎（４４）３６００

FAX（４３）５４０４

✉ kodomo@city.yaita.tochigi.jp



スケート教室の開催について

青少年健全育成の一環として地域の仲間づくりを目指し、スケート教室を開催します。

日時／１月１９日（日）

８：００までに生涯学習館駐車場集合

場所／日光霧降スケートセンター

定員／７０人程度 ＊申込多数の場合は抽選

対象／矢板地区の小中学生（保護者も可）

参加費／大人２,４００円 小中学生１,６００円

主催／矢板地区子ども会育成会連合会

申込方法／１２月１５日（日）までに参加費を添えて矢板公民館へお申し込みください。

そのほか／

- 悪天などにより中止の場合は返金します。（保険相当分は返金不可）
- 昼食は各自で持参してください。
- 初心者講習などはありません。

申込・問い合わせ／

矢板公民館 ☎（４３）０４６９



子ども未来館情報

開館時間／９：００～１８：００
（２階学習室は１９：４５まで）

休館日／１２月２・９・１５・１６・２３・２９～３１日
１月１・２・３・６・１４・１９・２０・２７日

問い合わせ／子ども未来館 ☎（４３）０５０５



HPはこちら

●読み聞かせ

日時／毎週火曜日 １０：３０～

対象／乳幼児とその保護者

場所／１階 こどもの広場

参加費／無料



●大きくなったかな？

身長・体重の計測と手形足形のスタンプを行います。

日時／１２月２４日（火）～２７日（金） ９：３０～１６：００

対象／乳幼児とその保護者

場所／１階 こどもの広場

参加費／無料



MUSBELL

うちの子も **結婚** できました！

独身のお子様の結婚相談

あきらめないで！まずはお気軽にお悩みご連絡くださいませ。

結婚相談所ムスベル宇都宮 ☎ 028-611-3545

図書館へGO！

開館時間／９：００～１８：００

休館日／１２月２・９・１６・１７・２３・２９～３１日
１月１～３・６・１４・２０・２１・２７日

問い合わせ／図書館 ☎（４３）５６６１



図書館 HP

● 12 月のおすすめ本

「はじめてのクリスマス」



あたたかい気持ちになるクリスマス絵本です！

マック・バーネット 文
シドニー・スミス 絵
なががわ ちひろ 訳
偕成社

「ヘレナ&パニラのししま編みニット」



デンマークのデザイナーによる、ガーター編みで作るニット作品集です。クリスマス小物も掲載！

ヘレナ・イエンセン 著
パニラ・フィスカー 著
くらもと さちこ 翻訳
誠文堂新光社

図書館俳句ポスト

今月の季語

「短日（たんじつ）」

矢板市電子図書館

矢板市電子図書館は
こちらから



●新着おすすめ CD

- 凡才／imase
- Ado の歌ってみたアルバム／Ado
- 俺のロック／DJ 和ミックス、ZIGGY ほか
- プリキュア主題歌 TVsize collection
- わたしの讃美歌 やすらぎの調べ、心澄む時間

クリスマスイベント

★えほんひろば&赤ちゃんのじかん
「クリスマス会人形げき」

日時／１２月１０日（火）１０：００～１２：００

場所／２階 視聴覚室

★ポットタイム「クリスマス会」

日時／１２月２１日（土）１４：００～１５：００

場所／１階 絵本のおへや

たけりんの **レトロ写真館** vol.6



問い合わせ／
生涯学習課 ☎（４３）６２１８
✉ bunka@city.yaita.tochigi.jp



デジタルミュージアム



八方ヶ原の奉仕作業（昭和 47 年 10 月 15 日）

主要地方道塩原矢板線（県道 56 号線）から学校平を撮影した一枚です。矢板岳友会メンバーや市内の高校に通う生徒らが集まり、案内板の設置や清掃活動を行いました。左奥に見える建物は、昭和 45 年 10 月に完成した「市営国民保養センター」で、平成 15 年、「山の駅たかはら」が写真右奥に完成するまで使われていた休憩所になります。

さて、平野地内から学校平に通ずる車道の開通式が行われたのは昭和 45 年 6 月のこと。昭和 37 年から茨城県勝田駐屯地の陸上自衛隊施設学校による道路工事が実施され、自動車が八方ヶ原に入れるようになりました。当時の「広報やいた」では度々工事の進捗状況を取り上げており、「ダイナマイトを使いながらの前進で、かなりの難工事であった」と記されています。先人の苦勞に思いを馳せつつ、気軽に行けるようになった八方ヶ原を末永く大切にしたいものです。



祝・秋の叙勲受章 国民スポーツ大会功労者表彰

11月3日発令の令和6年秋の叙勲において、市内から2人の方が栄えある受章をされました。また、国民スポーツ大会功労者表彰では矢板高校相撲部顧問の益子先生が表彰されました。

瑞宝小綬章 【農林水産行政事務】



菊池 博輝さん
(中)

1971年から農林水産省に入省され、北海道森林管理局次長などを歴任されました。

旭日双光章 【地方自治】



中村 久信さん
(泉)

2003年から矢板市議会議員を5期務め、議長などを歴任されました。

国民スポーツ大会 功労者表彰



益子 邦浩さん
(矢板高校)

選手・監督として、計30回以上国体相撲競技に出場しました。

祝・市政功労者表彰受賞

11月1日文化スポーツ複合施設で、市政功労者表彰式が行われ、長年にわたり各分野でご活躍された方や篤行に優れた方に対し、市長からこれまでの功績に対する感謝の言葉と共に表彰状が手渡されました。



*順不同・敬称略

各分野で功労顕著な方	
教育	人形劇サークル たんぽぽ 野村みどり
統計	植木 正夫
市政振興	株式会社フィデス
民生委員	関本ミネ子 村上久美子

篤行に優れた方	
保健衛生活動	矢板市健康づくり みどりの会
援護厚生 (老人給食)	池田ミチエ 石下きい子 粉川みき子 笹沼 弘子 白石 静子 外谷 珠恵 三好 東子 池田美由紀 石川 順子 及川 健二 齋藤 武一 白石 哲夫
人命救助	大谷 清 加藤 剣
寄附	大田原信用金庫

国指定天然記念物ミヤコタナゴ生息状況調査 昨年度より約17%減、456匹を確認

10月19日山田地区で、ミヤコタナゴ生息状況調査が行われました。調査は、水を抜いた池から網などで生き物をすくい上げ種類別に個体数を数えるもので、県水産試験場からは「ミヤコタナゴは減少したが、自然増減の範囲内。生息池周辺の環境は、山田ミヤコタナゴ保存会の尽力により安定している」と見解がありました。保存会会長は「次世代につなげられるよう、毎年この活動を続けたい」と話しました。



空地・空家や被災時のお困りごともお気軽に 栃木県司法書士会と協定締結

10月22日市役所で、市と県司法書士会との空地等対策及び災害時対策に関する協定締結式が行われました。これは、互いに連携・協力し空家等の予防や解消を図るとともに、災害時には法的な困りごとなどに対応することで、生活環境の保全、市民の安全安心・不安解消を目的に結ばれたものです。高橋会長は「矢板市民の安全安心の一助となれるよう会として協力する」と話しました。



▲(左3番目から) 森島市長、高橋会長、鈴木副会長、松澤副会長、杉本理事、室井委員

共に創り、共に守り、共に解決する！ 厚労省栃木労働局と「雇用」に関する協定締結

10月22日市役所で、市と栃木労働局との雇用対策に関する協定締結式が行われました。これは、子育て・介護と仕事の両立支援や女性活躍の推進、雇用創出・確保など雇用に関する課題に、市と労働局が一体となって取り組むことを目的に結ばれたものです。川口栃木労働局長は「両方で運営協議会を設置し、情報交換を密に、雇用対策を推進していく」と話しました。



▲(左から) 森島市長、川口栃木労働局長、平井同局職業安定部長、苫米地矢板公共職業安定所長

郵便局と一緒に「安心」をお届け 日本郵便(株)と包括連携協定締結

10月22日市役所で、市と日本郵便(株)との包括的連携に関する協定締結式が行われました。これは、市と日本郵便(株)が互いの人的・物的資源を有効に活用し市民サービスの更なる向上を目的としたもので、見守り活動のほか、地域のさまざまな課題に対応可能な内容となっています。市長は「関係性をさらに密にし、『矢板モデル』となるような取り組みができるよう連携を深めていきたい」と話しました。



▲(左から) 矢板郵便局長、片岡郵便局長、森島市長、泉郵便局長、矢板本町郵便局長

やいたのカレー 好評発売中！



美味保証!
やいた黒カレー
1ヶ 540円(税込)



定番の
あっぶるカレー
1ヶ 432円(税込)

お土産

ご贈答

常備食

用途はいろいろ。
お求めは、
市内取扱店で！

問い合わせ/矢板市商工会 ☎(43) 0272



矢板中央高校女子バスケットボール部優勝 ウィンターカップで勝利を目指す

11月4日、第77回全国高校バスケットボール選手権大会（ウィンターカップ）栃木県予選の決勝戦が行われ、矢板中央が白鷗大足利に73-68で勝利し、12月に開催される全国大会への切符を手に入れました。苦しい時間帯にスリーポイントシュートを決めるなど活躍したキャプテンの小川 希来選手は、「苦しい時間帯もあったけど、みんなで声を掛け合って一丸となったことが勝利につながった」と笑顔で話してくれました。



2年連続 14 回目の全国へ 矢板中央高校サッカー部が激闘を制する

11月16日、第103回全国高校サッカー選手権大会栃木大会決勝、矢板中央対國學院栃木戦が行われました。先制を許す展開も前半のうちに追いつき1-1、延長戦でも決着つかずPK戦へ。最後はキャプテンの佐藤 快風選手がきっちり決め、矢板中央が全国大会出場を決めました。佐藤キャプテンは試合後「課題の多い試合だった。チーム全体としてさらに成長していきたい」と話し、早くも全国大会に視線を向けました。



県内初開催で東小 5 年生が快挙！ U-16 プログラミングコンテスト栃木大会開催

11月10日生涯学習館で、第1回 U-16 プログラミングコンテスト栃木大会が開催されました。HCC ソフト（株）などがスポンサーとなり県内初開催されたもので、小学2年生から高校1年生まで総勢15人がエントリーし、作品部門と競技部門の2部門が行われました。作品部門では東小5年生の大谷 月輝さんが見事優勝を果たし、「作品発表は緊張しました。受賞はまさか私が!?と驚いたけどうれしい」と笑顔で話しました。



高校生として初の快挙！ 矢板高校フェーズフリーアワードで最高賞

11月13日、「第4回フェーズフリーアワード」アイデア部門で最高賞を受賞した矢板高校農業経営科の生徒が市長に受賞報告しました。普段の生活で使うものなどを非常時にも役立てる考え方が問われるコンテストで、自校の放牧場を災害時に地域の家畜を受入れられるよう態勢整備した点などが評価され、受賞となりました。高校生が同賞を受賞するのは初の快挙で、複数年にわたる取り組みが実を結びました。



明治安田生命から、矢板への想いを込めて 社員からの募金を寄附

11月15日市役所で、明治安田生命保険相互会社様から市に対して71万1,700円の寄附がありました。これは、同社が地域貢献活動として実施している「私の地元応援募金」により、矢板市にゆかりのある同社社員の善意によって集められたものです。川口宇都宮支社長は「社員の想いの詰まった寄附。少しでもお役に立ててもらえれば」と話しました。寄附は子ども未来基金に積み立て、教育支援のために活用されます。



▲（左から）森島市長、川口宇都宮支社長

協定でつながるライフライン 災害時には電力も地産地消

11月15日市役所で、金精川水力発電所合同会社との災害時等における電力供給に関する協定締結式が行われました。この協定は、災害時等に合同会社が発電した電力をポータブル電源に充電し、避難所などに電源として配付するものです。宮澤金精川水力発電所合同会社代表社員は「発電会社として地域に貢献できればと思いオファーした」と話し、森島市長は「非常時には大変心強く、ありがたい協定」と話しました。

災害時等における電力供給に関する協定締結式



▲（左から）森島市長、宮澤代表社員、赤羽協業事業者

リクルートと包括連携協定を締結 協定事業としてセミナーも開催

11月15日市役所で、（株）リクルートとの経済活性化に向けた雇用促進と生産性向上に関する包括連携協定締結式が行われました。この協定は、市内企業の採用力強化や、DXの推進などをサポートすることで、市内企業の雇用促進・生産性向上による市内経済の活性化を目的としています。

協定に基づき、次の日程で無料セミナーが開催されます。ぜひご参加ください。

日時／12月16日（月）14：00～16：00

場所／文化スポーツ複合施設 アリーナ

対象／市内事業者 定員／100社程度 ＊先着順

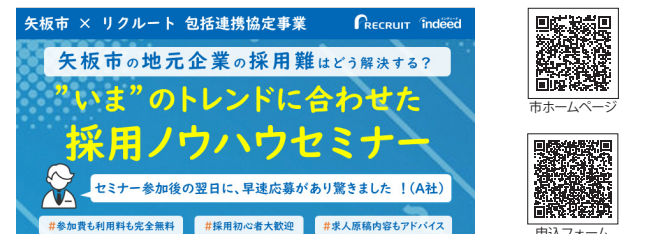
申込方法／申込フォームまたは電話、窓口まで

申込締切／12月13日（金）12：00

問い合わせ／商工観光課 ☎（43）6211



▲（左から）森島市長、鈴木 Division 統括本部 HR 本部 HR サービス Division ソーシャルソリューションデザイン部長



運転免許更新

応援します。

視力確認
深視力確認
無料です。

見え方相談も承ります！

夕暮れ時運転

まぶしい時の強い味方

取付簡単
メガネにはさむ
サングラスに
取付けると
着け外してきて
とても便利！ 日本製 ¥4,400～

認定補聴器技能者

10 番号 38532
登録番号 20-3418
菊地 理

新設期間 2023年4月1日～2025年3月31日
公認財団法人 ナクノエイト 協会

矢板きくちは営業続けます

やいね補聴器

ジュエリきくち

ダイユー矢板店前木曜定休

営業時間 10:00～18:00

☎0287-43-1347

お元気ポイント交換申請について

すでに年間上限の 50 ポイントが貯まっている方、年内にポイントを貯める予定のない方は、ポイント交換の申請を受け付けます。

日時／12月9日（月）・10日（火） 9：00～16：00

場所／泉さずな館2階 会議室4

持ち物／にこにこメイト・きらりんサポーター手帳、印鑑（代理人が申請する場合）

そのほか／

- ・両方の活動手帳をお持ちの方は、必ず2冊とも提出してください。申請を別々に行うことはできません。
- ・通常のポイント交換の受付期間は、1月6日（月）～31日（金）です。

【交換対象品などの詳細について】

シニアクラブ・きらきらサロンに参加している方は、代表者を通してご案内します。それ以外の方は、社会福祉協議会にお問い合わせください。

問い合わせ／社会福祉協議会 ☎（44）3000

認知症カフェに参加しませんか？

認知症カフェは、認知症の症状がある方やその家族、予防したい方、地域の方など、どなたでも自由に参加できます。

内容／脳トレプリントの配布・認知症予防のための制作など
参加費／無料（いこいずカフェのみ、お茶菓子代 200 円）

●おたがいさんカフェ

日時／毎月第3金曜日 14：00～16：00

場所／偶数月：ダイユー矢板店

奇数月：ベイシア矢板店

●いこいずカフェ

日時／毎月第2金曜日 13：00～15：00

場所／泉常設型サロンいこいず

●なんくるないさあ

日時／毎月第4日曜日 13：00～15：00

場所／マイホームコリーナ

問い合わせ／高齢対策課 ☎（43）3896



泉常設型サロンいこいず

開館時間／9：00～16：00 利用料／無料

休館日／土曜日・日曜日・祝日

問い合わせ／いこいず ☎（43）2231

社会福祉協議会 ☎（44）3000



今日のイベント

「3B 体操」



「ボール」「ベル」「ベルター」の3種類の道具を使って行う体操です。初めての方ばかりですが、月に1回、交流をしながら楽しく体操をしています。

木幡北山はつらつ館

開館時間／9：00～16：00 利用料／1日100円

休館日／日曜日・祝日

問い合わせ／はつらつ館 ☎（43）6771



今日のイベント

「手芸（クラフトバンドのかご編み）」



手芸の仲間とおしゃべりをしたり、完成品の感想を話したりして楽しく過ごしています。夢中になって時間が経つのを忘れてしまいます。

⑧ **なぜ？**

こんなに多くの方が
ひろまの整骨院を
支持されているのか？

ひろまの整骨院 HP

LINE予約はこちら

さくら市 ひろまの整骨院 検索

〒329-1311 さくら市氏家2532-7

050-8887-2312

当院の技術が
書籍やDVDになりました

COUPON

『広報やいたを見た』
と電話で伝えてください
初めての患者様
お試し2回で
限定1日3名様
1,980円

シルバーサポーター養成講座

シルバーサポーターとは、自治公民館で行われている高齢者を対象とした介護予防教室や高齢者のサロンで、体操指導などのボランティアとして活動いただく方です。好きなことや特技を生かして、地域のボランティアに参加してみませんか？

日時・内容／全5回

	日時	内容	場所
①	2月5日(水)	9:30～11:30	講義「シルバーサポーターとは?」「認知症サポーター養成講座」
②	2月12日(水)		講義「お口・歯の健康について」
③	2月18日(火)	9:30～11:00	運動実技「自分の健康管理と介護予防のための体操」
④	2月19日(水)		講義「高齢期の栄養について」
⑤	2～3月中(未定)	9:30～11:00 または 10:00～11:30	「いきいき体操教室」の見学・体験 * 実際に自治公民館に行き、シルバーサポーターの活動を見学・体験します。

定員／20人程度

申込方法／12月25日(水)までに、電話または直接窓口でお申し込みください。

申込・問い合わせ／高齢対策課 ☎(43)3896

ふるさと納税のPRにご協力ください

ふるさと納税は、市にとって貴重な収入源となっています。令和5年度は全国より約2億7,300万円の寄附をいただき、さまざまな事業に活用されました。年末年始にかけて、市外にお住まいのご家族やご親戚に対し、本市のふるさと納税制度のPRにご協力ください！

寄附をいただいた方へは、特産であるリンゴやイチゴなど多彩な産品や地域事業者のサービスを返礼品としてお送りしています。

問い合わせ／

総合政策課 ☎(43)1112



詳しくはこちら

障がい福祉サービス
合同説明会の開催について

障がい福祉サービスの利用について、利用希望者を対象とした事業者説明会を開催します。市内の各事業所の説明を受けたり、相談したりすることができます。

日時／12月18日(水) *予約不要

10:00～11:30 放課後等デイサービス

13:30～15:00 就労系福祉サービス

場所／子ども未来館 参加費／無料

出展事業所／

【放課後等デイサービス】

- ・Kids たかはら ・ここから ・りんごの木
- ・グローバルキッズメソッド ・つばさ矢板事業所
- ・COCO サポートセンターゆず、みかん、れもん
- ・プロッサムジュニア木幡教室

【就労継続支援 A 型】

- ・さきがけ ・アムレット

【就労継続支援 B 型】

- ・ワークスたかはら ・いなほ ・さらさ

*当日、予定していた事業所が出展できない場合もあります。分かり次第、ホームページでお知らせいたします。

問い合わせ／社会福祉課 ☎(43)1116



詳しくはこちら



家族葬が

35

万円

消費税10%込み

1日1組

家族葬

家族葬つむぎ 矢板

24時間365日対応 (ご安置が可能です)

矢板市鹿島町483-1 矢板市 家族葬 検索 ☎0120-33-8871

凍結・漏水にご注意ください

冬の冷え込みが厳しいときは、水道管の凍結に注意してください。水道管が凍ってしまうと、水が出なくなったり、破裂したりすることがあります。

●水道管の凍結を防ぐには…

- ・寒い夜には少量の水を蛇口から流しておく
- ・水道管に布や保温材を巻く

それでも水道管が凍ってしまった場合には、水道管にタオルや布をかぶせ、その上からぬるま湯を何度もまんべんなくかけて、ゆっくり溶かしてください。

熱湯をかけると水道管が破裂することがあります。その場合、修理が必要となりますので、市指定給水装置工事業者に連絡してください。なお、修理費用は個人負担となります。

また、凍結破損による漏水の水道料金は減免とはなりませんのでご注意ください。

敷地内の給水管から漏水していると、知らず知らずのうちに多額の水道料金になってしまいます。下記の方法で簡単に調べることができますのでお試しください。

●漏水を調べるには…

水道蛇口を全部閉めた後、水道メーターの「パイロット」が回っていたら、漏水しています。お早めに市指定給水装置工事業者に修理をご依頼ください。（賃貸住宅にお住まいの方は管理会社へ連絡してください）なお、修理費用は個人負担となります。

水道料金の減免などについては、上下水道事務所までお問い合わせください。

問い合わせ／水道課 ☎（４４）１５１１



パイロット



事業者一覧

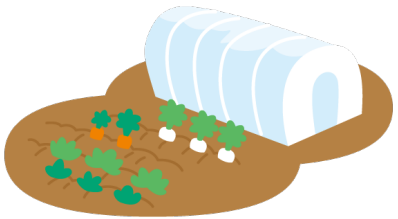
償却資産は毎年申告が必要です

固定資産税は、土地・家屋のほかに償却資産（事業用資産）も課税対象となります。償却資産の所有者は、毎年、1月1日現在の所有状況を、資産が所在する市町村に申告することが法律によって義務付けられています。

償却資産とは…

土地・家屋以外で事業に用いることができる有形資産。ただし、自動車税・軽自動車税の課税対象となる車両は除く。

例：外構・広告塔・畜舎やビニールハウスなどの構築物・太陽光発電設備・各種事業用の機械や装置・大型特殊自動車・工具・備品 など



詳しくはこちら

●令和7年度償却資産申告書を発送しました

12月2日付けで、前年度に申告した方や新規に事業を開始した方などに、申告書類を発送しました。下記の「申告が必要な方」に該当する方で申告書類が届かない場合は、ご連絡ください。

申告が必要な方／市内に該当資産を所有している個人または法人

申告方法／申告書を直接または郵送で提出してください。

申告期限／1月31日（金）

＊令和6年度分の申告がお済みでない方は、早急に申告してください。

＊令和6年度、地方税ポータルシステム（eLTAX）による電子申告をした方には、「プレ申告データ」を送信しますのでご利用ください。

申告・問い合わせ／

税務課 ☎（４３）１１１５

市税の納め忘れはありませんか？

●自主的な納付をお願いします

納期までに税金を納めない場合は、催告書が送付され、財産調査のため勤務先への照会や住居の搜索を行い、預貯金・給与（ボーナスを含む）・生命保険・車・不動産などの差押などの滞納処分を受けることになります。

●納税で困ったときは、必ず相談を

病気や失業など、特別な事情でやむを得ず納期限内に納付できない方は、ご相談ください。

●口座振替のおすすめ

市税の納付は、手間がかからず、納め忘れの心配のない口座振替をご利用ください。

問い合わせ／

税務課 ☎（４３）１１１５



交通事故などにあったときは

【国保・後期高齢者医療制度加入のみなさんへ】

交通事故、または第三者の行為によるけがの治療で保険証を使用する場合には、必ず健康増進課に届け出をしてください。

原則的には加害者が負担すべき医療費を、国民健康保険や後期高齢者医療が立て替えた後、加害者へ請求します。

●ご注意ください

- ・加害者から治療費を受け取ったり示談したりすると、保険証が使えなくなる場合があります。
- ・勤務中や通勤途中のけがの場合は、労災保険が優先されるので、保険証は使えません。
- ・飲酒運転や危険運転致死傷罪が適用される事故など、故意に道路交通法などに違反し、処罰の対象となるべき行為で起きた事故によるけがの場合は、給付を制限する場合があります。

問い合わせ／健康増進課 ☎（４３）１１１８

とちそうの家族葬

とちそうは2～3名の家族で送る葬儀から30名くらいの家族葬までおこなっています



とちそうの特徴

- 1 できるだけ費用のかからない明朗会計資格を持った事前相談員がご希望の葬儀をご提案致します（無料）
- 2 亡くなられましたら会員は県内の病院・施設から無料で搬送（直送除く）
- 3 駐車場から室内すべてバリアフリーなので車椅子でも安心
- 4 ご希望によりピアノの生演奏や故人の生涯を映像にしてお別れをします
- 5



保冷カプセルが保ちます

大切な方がお亡くなりになってから火葬まで故人の尊厳と美しさをそのまま保ちます。お顔が変わったり匂いが出ることはありません。



とちそう 翼ホール

株式会社とちそう 0287-43-4777 (代)

とちそう

2024 商業祭 福引き大売り出し

12/1～
(日)



各加盟店でお買い上げ
2,000 円以上で
その場で当たる
スピードくじ抽選！
（※各加盟店のクジが無くなり次第終了）

1等 商品券 3,000 円分 (200 本)
2等 商品券 500 円分 (800 本)
3等 現金 50 円 (5,600 本)
4等 加盟店独自の特別賞



市内事業者の皆さんへ

(株)サイネックスと官民協働で発行している「市民生活ガイドブック」の内容を更新し、来年度に発行予定です。この冊子は、新しい行政情報・観光情報・医療情報などを盛り込み、全戸に配布します。

製作費用は広告収入を充てるため、(株)サイネックスが市内事業者様へ、順次広告掲載の依頼に伺います。

市内事業者の皆さん、ご協力よろしくお願い致します。

問い合わせ／
秘書広報課
☎(43)3764



緑新スタジアム YAITA (陸上競技場)・サッカー場利用申込を受付中

令和7年度に矢板運動公園緑新スタジアム YAITA (陸上競技場)・サッカー場の利用を希望する団体の申し込みを受け付けます。

申込方法／12月13日(金)までに、泉きずな館にある申込書でお申し込みください。

そのほか／大会などの行事開催や芝生保護のため、ご希望に添えない場合があります。事務局で調整後、2月下旬に結果をご連絡します。

問い合わせ／施設管理公社
☎(43)8210



児童手当制度改正のお知らせ

10月に児童手当制度が改正されました。主な変更点は、①所得制限の撤廃、②支給対象児童の年齢拡充、③第3子加算額の増額です。

支給対象となる児童が、市内に在住している世帯には、通知を送付しています。書類の提出が必要となる場合がありますので、ご確認ください。

単身赴任などで児童と同居していない場合は、通知は送付されませんので、子ども課までお問合せください。

詳しくはホームページをご覧ください。

問い合わせ／子ども課
☎(44)3600



限定 100 口「ふるさと便」受付中

受付期間／12月14日(土)まで
受付場所／農産物直売所「旬鮮やいた」
配送日／12月18日(水)
申込方法／旬鮮やいたにある申込書を記入の上、代金を添えてお申し込みください。

そのほか／直売所・レストランは12月30日(月)15:00閉店、12月31日(火)～1月3日(金)休業となります。

●ふるさと便 (1口5,000円)
矢板市産の米・たまご・しいたけ など
*送料込みの金額です。(お届け先が北海道・四国・九州の場合は別途300円、沖縄・一部離島の場合は別途1,500円がかかります)
*農作物の生育や天候により、発送日・品目が変更になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。



問い合わせ／
道の駅やいた
☎(43)1000

スノーモービルツアー

雪の積もる八方ヶ原をスノーモービルで楽しむモーターアクティビティです。普段見ることができない冬の八方ヶ原の自然を満喫してみませんか。

日時／1月4日(土)10:30～13:20
場所／山の駅たかはら周辺
対象／中学生以上の方(身長150cm以上の方に限る)
*未成年の方は保護者同伴
定員／5人 *先着順
参加費／6,600円(ランチ付)
持ち物／防寒対策の上、濡れたり汚れたりしても良い服装
そのほか／天候不良時および積雪が無い場合は、中止となります。

問い合わせ／
山の駅たかはら ☎(43)1515



景観まちあるき
～「景観」って何だろう?～



矢板のまちを歩いて、身近な景観を見つめ直してみませんか。自分だけのお気に入りスポットを発見し、参加者の皆さんと一緒に、感じたこと・魅力について語り合しましょう。

日時／12月17日(火)9:30～12:00 *荒天中止
集合場所／矢板公民館 大会議室(9:00～受付)
コース／(凡例 ⇒バス・→徒歩)
矢板公民館9:30発⇒長峰公園⇒JR矢板駅西口駅前通り⇒にぎわい館⇒JR矢板駅東口土地区画整理地内(ココマチ・文化スポーツ複合施設)⇒わかば通り⇒木幡土地区画整理地内⇒新市街地ゾーン⇒矢板公民館12:00解散予定

定員／20人程度 *先着順 参加費／無料
持ち物／歩きやすい服装・防寒着・飲み物・雨具 など
申込方法／12月10日(火)までに、電話またはファクスでお申し込みください。

問い合わせ／都市整備課
☎(43)6213 ㊟(43)9790

粗大ごみの出し方・家電製品の回収について

粗大ごみの出し方

指定袋やコンテナに入らない大きさのごみは粗大ごみとなりますので、直接、**エコパークしおやへ持ち込み**をお願いします。

●エコパークしおや(安沢3640) ☎(46)5711
受入時間／平日8:30～17:00 *祝祭日を含む
土曜8:30～12:00
*年末は通常通り受け入れますが、大変混雑しますので、持込時期をずらすなど混雑防止にご協力ください。
*年始(1月1～3日)の受け入れはありません。
料金／10kgにつき100円
持ち込めないもの／家電リサイクル法対象製品(エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機)、PCリサイクル法対象製品、自動車部品、農業資材、コンクリート等がれき類、その他産業廃棄物

家電製品の回収

家庭で使用した小型家電製品(窓口設置の回収ボックス:投入口10×25cmに入るもの)やパソコン機器(デスクトップパソコン・ノートパソコンなど)については、**生活環境課窓口で無料回収**していますので、ご活用ください。

【窓口回収できないもの】
・家電リサイクル法対象製品(エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機)
・回収ボックスに入らない家電製品のほか、除湿機・オイルヒーター・電気毛布などの布製品類

問い合わせ／
生活環境課 ☎(43)6755



おんしん価格

家族葬・一般葬

※少人数のお葬式には、家族葬専門の「矢板ホール」をおすすめします。少人数～15名様くらいがちょうどいい式場です。

※ゆったり式場「椿の花斎苑」は、家族葬、一般葬ができる式場です。ワンフロアで家族葬・一般葬。(左写真)

お葬式のご相談賜ります(無料)

小さな葬儀社 ㊟
矢板市片岡1913-25
電話 0287(48)6785

普通免許

春休み短期コース

ご予約受付中!

卒業まで追加料金なしの保証で安心です!

早期予約割引

1/8までのご予約で**5000円割引!**

Free Wi-Fi

待ち時間快適!

緑新グループ 矢板自動車学校

0120-037-194
矢板市荒井137

詳しくはホームページをCheck!
矢板自動車学校 検索

今からできる！脳卒中予防教室

「脳卒中はどんな病気？」「もし、脳卒中になったら？」
脳卒中を予防するために、今からできることがあります。
病気を正しく理解して、あなたと家族の『からだ』と『これから』を守りましょう！
対象／市内在住の75歳未満で、運動制限や体調に問題のない方
定員／20人程度 参加費／無料
申込方法／
・12月20日（金）までに、申込フォーム、電話または直接窓口でお申し込みください。
・各回ごとの個別の申し込みはできません。
申込・問い合わせ／健康増進課 ☎（43）1118



申込フォーム

日時・内容／全4回（3日間）

日時			内容	場所
①	1月23日（木）	10：00～11：00	「脳卒中を知ろう～今あなたにできること～」 講師：竹川 英宏先生 （獨協医科大学病院脳卒中センター教授・センター長 公益社団法人 日本脳卒中協会専務理事・同栃木県支部長）	矢板公民館
②	1月28日（火）	9：30～11：00	「上手においしく！塩と付き合うコツ」 脳卒中の危険因子である高血圧。 塩分の摂り過ぎはリスクを高めます。 栄養士がおいしく減塩できるお食事のコツをお話します！	
③		11：15～12：30	「今から知っておきたい お口とからだのはなし」 お口のケアはなぜ大切なのでしょう？脳卒中との関係とは？ 歯科衛生士がお口の健康やケアについてお話します！	
④	2月 5日（水）	10：00～11：30	「身体が喜ぶ！ウォーキング講座」 あなたは何歳まで歩ける自信がありますか？ いつまでも楽に歩き続ける方法を健康運動指導士が教えます！ 一緒に歩いてみましょう。	泉体育館

デジタル市民講座「スマホ・ステップアップ講座」を開催します

昨年よりスマホ入門講座を実施していますが、使い慣れてきた方のレベルアップを目的とした講座を開催します。わからないことがあってもサポートスタッフが対応しますので、安心してご参加ください。
場所／生涯学習館2階 研修室2
対象／市内在住の方 定員／各回15人程度 *先着順
日時・内容／
参加費／無料
申込方法／電話または申込フォームでお申し込みください。
そのほか／講座内で使用するため、ご自身のスマホをお持ちください。
*別途、通信費がかかる場合があります。
申込・問い合わせ／
デジタル戦略推進室 ☎（43）1170



申込フォーム

講座名	内容	日時
ステップアップ①	・マイナポータルを活用しよう ・マイナンバーカードを健康保険証として活用しよう ・公金受取口座の登録をしよう	12月20日（金） 午前 1月28日（火） 午後
ステップアップ②	・ハザードマップでさまざまな災害のリスクを確認しよう ・浸水ナビを使って水害シミュレーションを見てみよう	12月26日（木） 午前 2月 4日（火） 午後
ステップアップ③	・全国版救急受診アプリ（Q助）で病気やけがの緊急度を判定しよう ・デジタルリテラシーを身につけて安心安全にインターネットを楽しもう	1月23日（木） 午前 2月18日（火） 午後

*午前：9：45～12：00 午後：13：30～15：45（30分前より受付開始）
*ステップアップ①に参加される際は、マイナンバーカードをご準備ください。

1月の各種相談日・休日当番医

●各種相談【無料】

相談種類	日にち	時間	場所	問い合わせ
人権相談	14日（火）	9：30～12：00	市保健福祉センター	総務課 ☎（43）1113
法律相談 予約制	16日（木）	9：00～12：00	矢板公民館	社会福祉協議会 ☎（44）3000
心配ごと相談	7・21・28日（火）	9：00～12：00		
成年後見相談 予約制	15日（水）	10：00～12：00		秘書広報課 ☎（43）3764
行政相談	21日（火）	9：00～12：00		
消費生活相談 予約制	月～金（祝日を除く）	9：00～12：00 13：00～16：00	消費生活センター （生活環境課内）	生活環境課 ☎（43）3621
健康栄養相談 予約制	27日（月）	9：00～12：00 13：00～16：00	市保健福祉センター	健康増進課 ☎（43）1118
乳幼児健康相談 予約制	15日（水）・20日（月）	ご予約時にお知らせします。		子ども課 ☎（44）3600
不動産相談 予約制	9日（木）	13：30～15：30		（公社）県宅地建物取引業協会 ☎0287（62）6677

●休日・救急当番医

診療の内容・時間帯は患者さんの状態や医療機関によりますので、必ず電話でご確認の上、受診してください。

日にち	9：00～12：00／14：00～17：00	17：00～19：00	18：30～21：00
1日（祝・水）	村井医院 ☎（43）0064	塩谷病院 ☎（44）1155	診療室くろす ☎028（682）8811
2日（木）	かるべ皮フ科小児科医院 ☎（43）1210		診療室しおや ☎（44）1155
3日（金）	尾形クリニック ☎（43）2230		診療室くろす ☎028（682）8811
5日（日）	なかじまクリニック ☎（48）7701		診療室しおや ☎（44）1155
12日（日）	西川整形外科 ☎（48）2552		診療室くろす ☎028（682）8811
13日（祝・月）	村井胃腸科外科クリニック ☎（40）3055		診療室しおや ☎（44）1155
19日（日）	佐藤病院 ☎（43）0758		診療室くろす ☎028（682）8811
26日（日）	上田医院 ☎（43）7766		

*土曜日は、年間を通じて診療室くろすで行います。（18：30～21：00）
*院内感染を避けるため、院内ではマスクの着用をお願いします。

1月の窓口案内

●マイナンバー休日窓口 予約制

18日（土） 9：00～12：00
市民課 ☎（43）1117

●延長窓口（市民課・税務課の一部業務）

毎週水曜日（祝日の場合は木曜日）は19：00まで延長しています。
8・15・22・29日

市民課 ☎（43）1117
税務課 ☎（43）1115

●まちなか保健室 健康増進課 ☎（43）1118

日にち	時間	場所	備考
15日（水）	8：30～17：15	健康増進課窓口	ポイント付与のみ
	17：15～19：00	市保健福祉センター	
27日（月）	8：30～17：15	健康増進課窓口	



Q 広報クイズ&アンケート

「広報やいた 12月号」を読んで○に入る文字を答えよう。正解者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者には引換券を発送します。(商品の発送はしません) 引換券を指定の場所にお持ちの上、プレゼントと交換してください。

●広報クイズ

Q 生涯学習フェスティバル当日までのカウントダウンをした SNS 投稿で大きな反響を呼んだ昔あそびは？

「け○だま (ひらがな1文字)」

●アンケート

- Q1 今月号でよかった内容や写真があれば教えてください。
Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください。
Q3 市内で活躍されている方、おすすめのお店などがありましたらお聞かせください。
Q4 広報に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

●応募は申込フォームから

二次元コードを読み取って簡単に応募できます。



●応募締切：12月25日(水)

PRESENT 今月のプレゼント

やいたのたると Y's brekkie
タルトセットお食事券
(5名様)

好きなタルトとドリンクをお選びいただけます。



【選べるタルト】

- ・エッグタルト
- ・マスカルポーネとキウイのタルト
- ・レアチーズタルト
- ・さつまいものモンブランタルト
- ・そのほか季節限定のタルト など



やいたのたると
Y's brekkie

☎ (47) 5694
営業時間 7:30 ~ 18:00



ホームページ

広報クイズのプレゼントを提供していただけるお店を募集しています。詳細は秘書広報課までお問い合わせください。

Editor's Note 編集後記

▷衆院選と重なった生涯学習フェス当日。取材スタッフ不足で、急ぎょ課長にカメラを渡し、カメラ部だという実行委員会大学生や中央高新聞部、プロのたかはしさんまで。大騒ぎしている人々を巻き込み…いやご協力いただきましたw。感謝。(DYC)

▷生涯学習フェスだけでなく、バスケット・サッカー・プログラミング・研究など、今月号の取材では若い世代の活躍をたくさん見ることができました。ワクワクシャッターも止まらない！(あ)

☆ソフィア主催/ガールスカウト栃木県第22団協力☆

☆宝の山発見！Xmas2024 in 城の湯やすらぎの里☆

12/7 (土) 13:20~ 受付 13:30 開会式 スタンプラリー台紙持参で特別プレゼント

13:40~ 松本零士メダル争奪 宝探し&体験オリエンタリング

*クリスマス飾り作り *「Discover 栃木!展覧会」見学
*プランター苗植え *クリスマスケーキデコレーションなど予定

16:00 閉会式・表彰式

場所: 城の湯温泉センター & ふれあい館 (矢板市川崎反町 295)

対象: 未就学児 5歳~高校生迄とその保護者 先着50名様

*無料
*ケーキ持ち帰り要予約 1000円
*ボランティア証明書発行

協賛: (株) 辻関 ふるさとりんご園 まちづくり矢板 ソフィア・アカデミー

♪主催・問い合わせ・申込♪ 青少年リーダー育成・子育て生涯学習支援ソフィア 高瀬

矢板市木幡 2054-1 ソフィア館 ☎sophia_yaita@yahoo.co.jp ソフィア Facebook

☎090(3401)1755 Facebook ソフィア青少年リーダー

☆ボランティア募集中☆

◇この活動で撮影した写真や映像等は、広報用に HP や SNS、刊行物等に掲載することがあります。子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報(写真)は当助成業務以外の目的には使用されません。